

第3回世界水フォーラム 発表資料

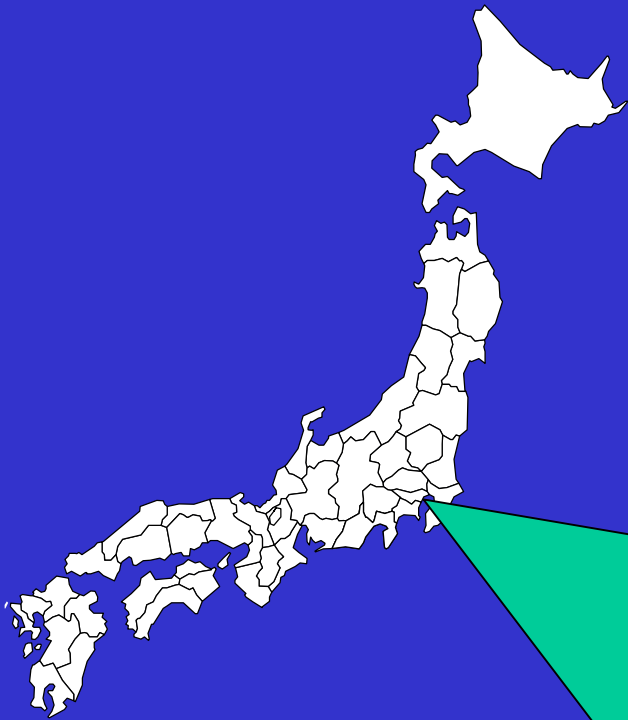
日本における
総合的水マネジメント
鶴見川を例に

国土交通省 関東地方整備局 京浜工事事務所

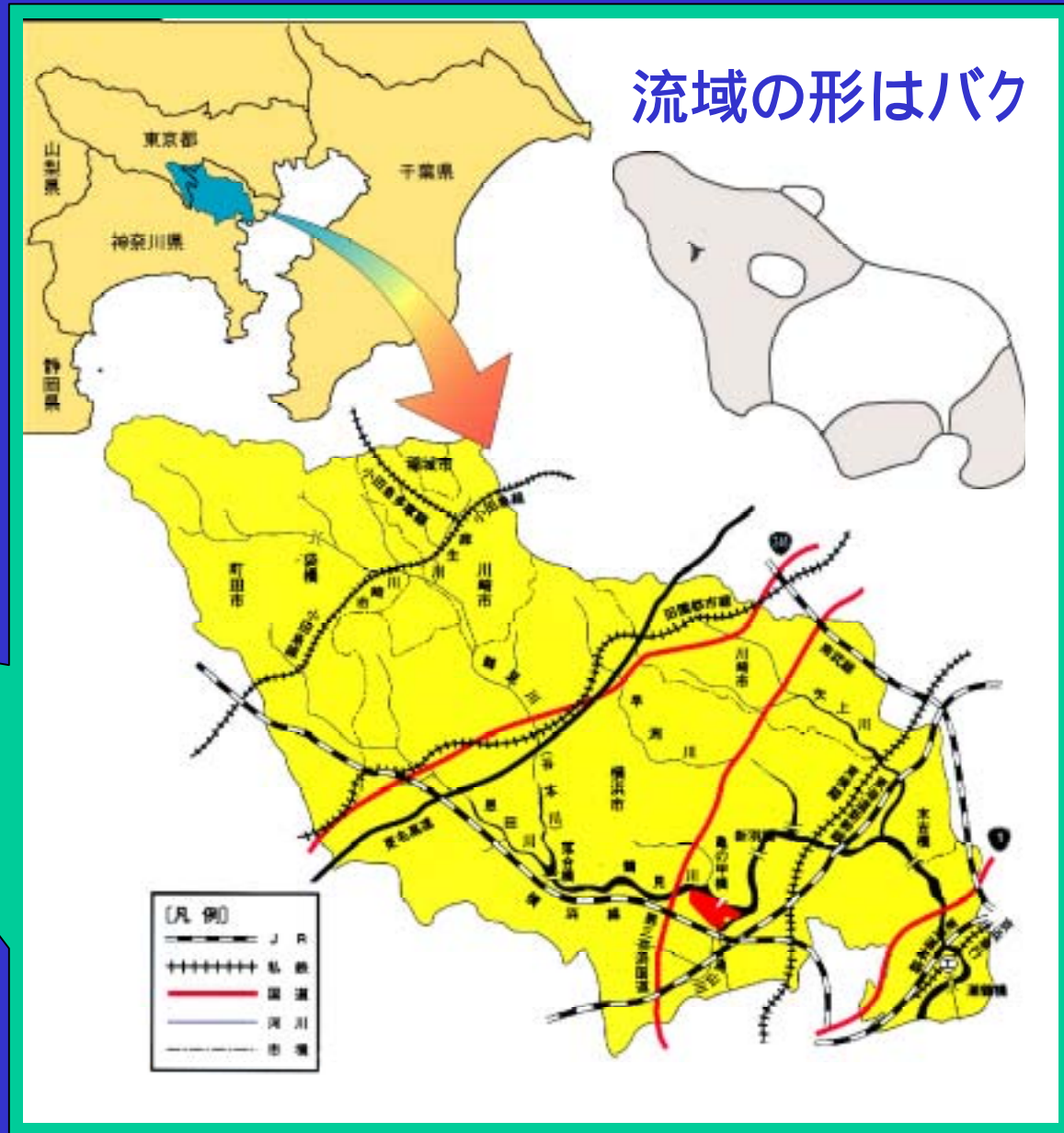
所長 海野 修司

1. 鶴見川の現況と課題

1) 鶴見川流域の日本における位置



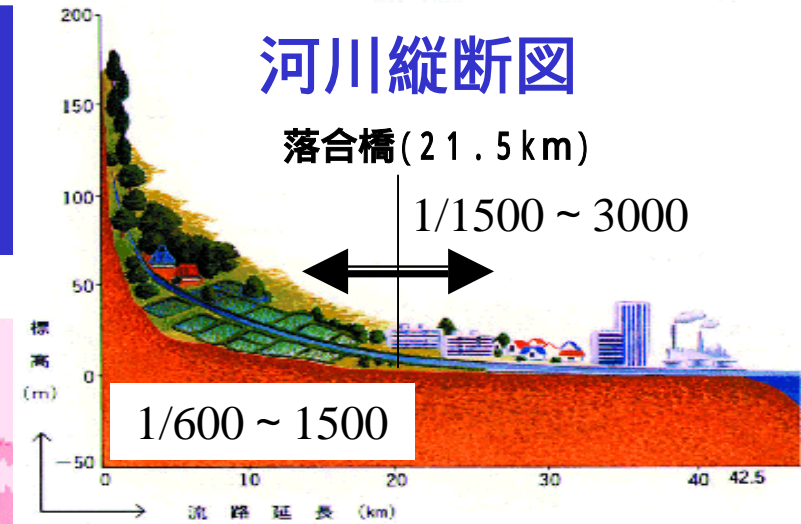
- 流域面積 = 235km²
- 流路延長 = 42.5km



2) 鶴見川流域の現況

- 約7割(167km²)が丘陵・台地
- 約3割(68km²)が沖積平野

分水界標高: 80m ~ 170m



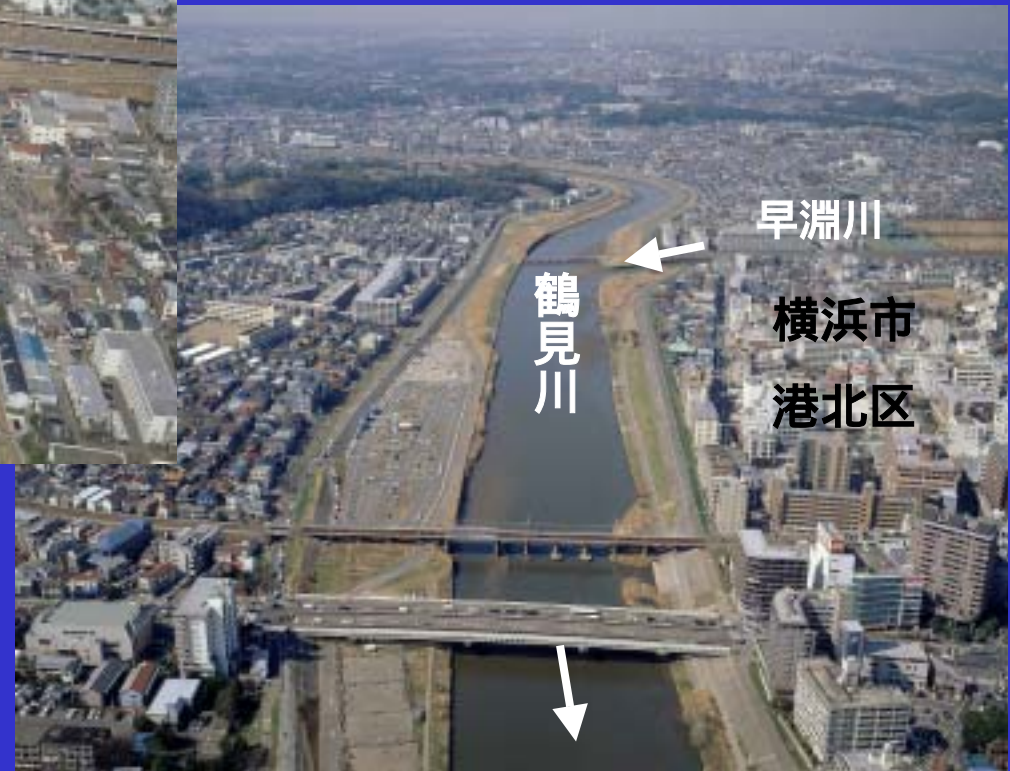
2) 鶴見川流域の現況

➤ 最河口部(京浜工業地帯)



2) 鶴見川流域の現況

➤ 下流部 (5 km : JR東海道本線付近)



➤ 下流部 (11.5 km : 早淵川合流点付近)

2) 鶴見川流域の現況

➤ 中流部 (1.6 km : 鶴見川多目的遊水地付近)

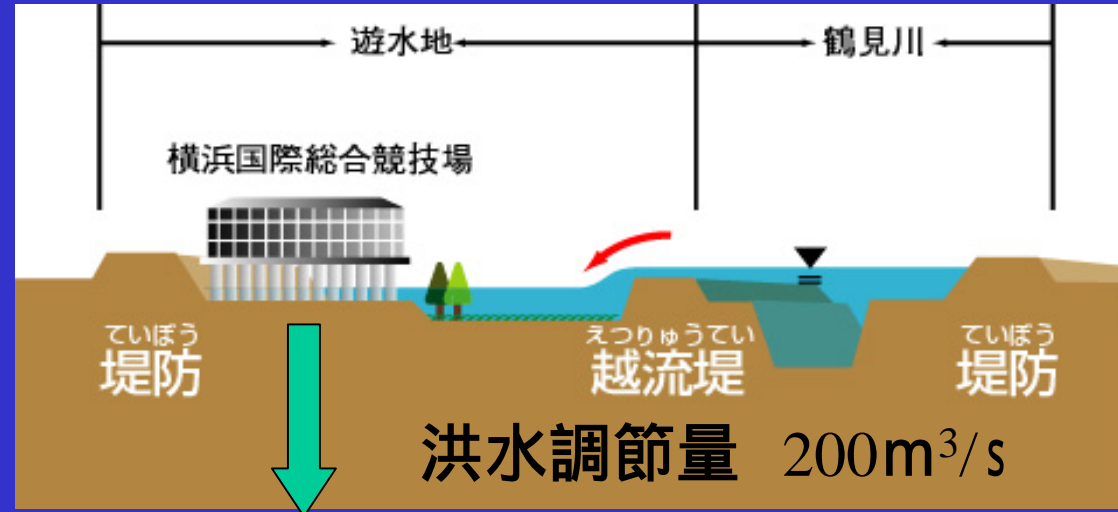


鶴見川多目的遊水地～新横浜ゆめオアシス～



貯水量 3,900,000m³

面積 840,000m²



2002 FIFA
W杯決勝会場

ピロティ方式で
遊水地の一部



2) 鶴見川流域の現況

➤ 中流部 (21.5 km: 主要支川恩田川合流点付近)



2) 鶴見川流域の現況

➤ 上流部 (32 km : 真光寺川合流点付近)



➤ 最上流 (42.5 km : 法河川の終点)

2) 鶴見川流域の現況

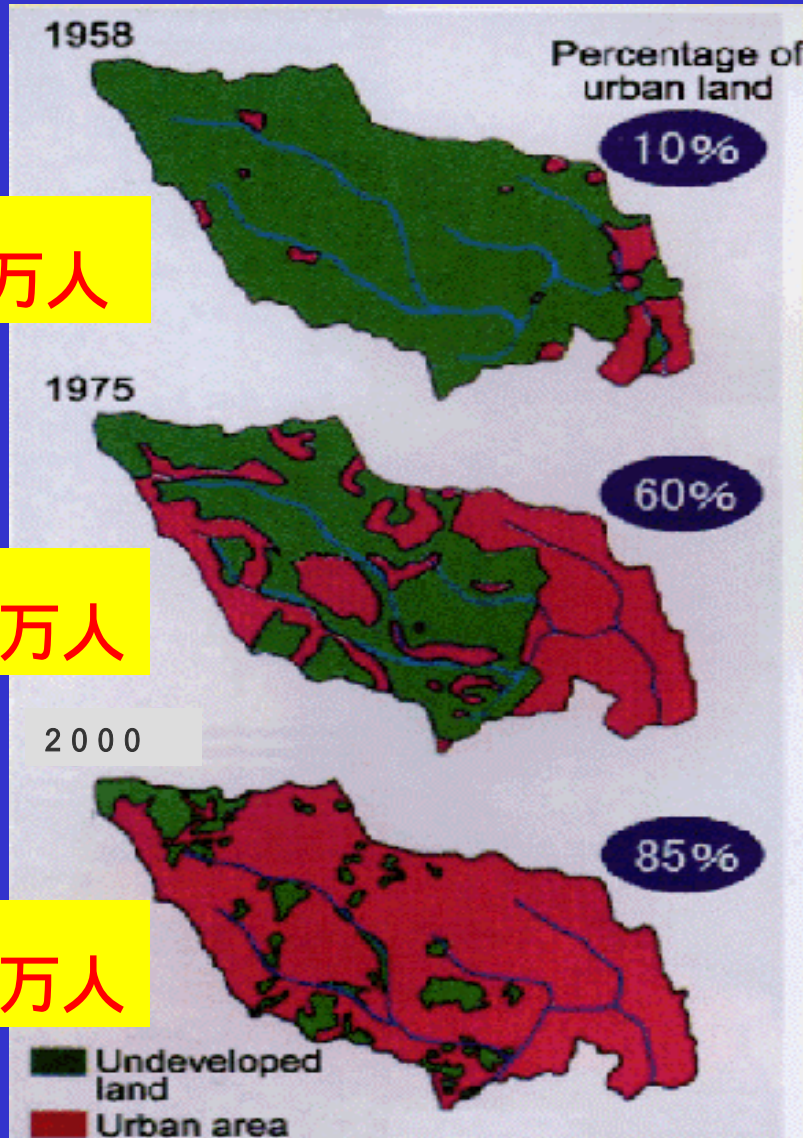
➤ 源流 (43.5 km付近)



➤ 源流の泉 (広場)
日量1,300m³が湧き出る

2) 鶴見川流域の現況

➤ 鶴見川流域の都市化の進行

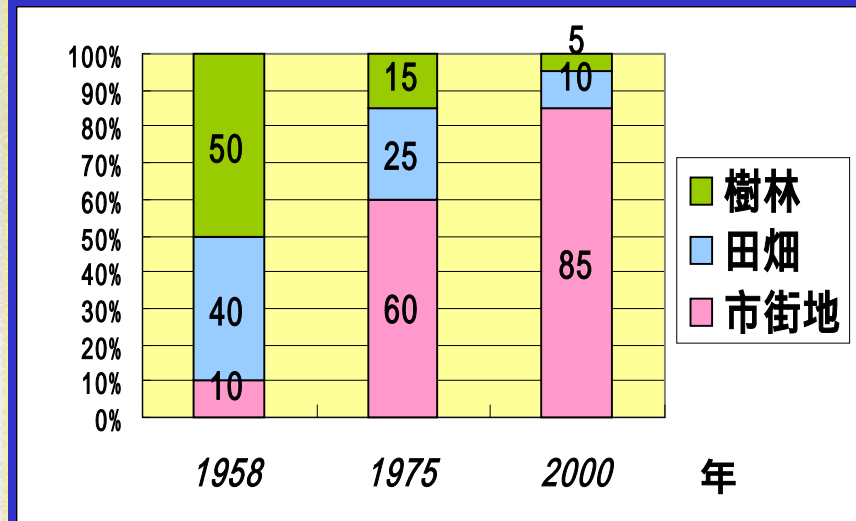


人口
約45万人

人口
約120万人

人口
約184万人

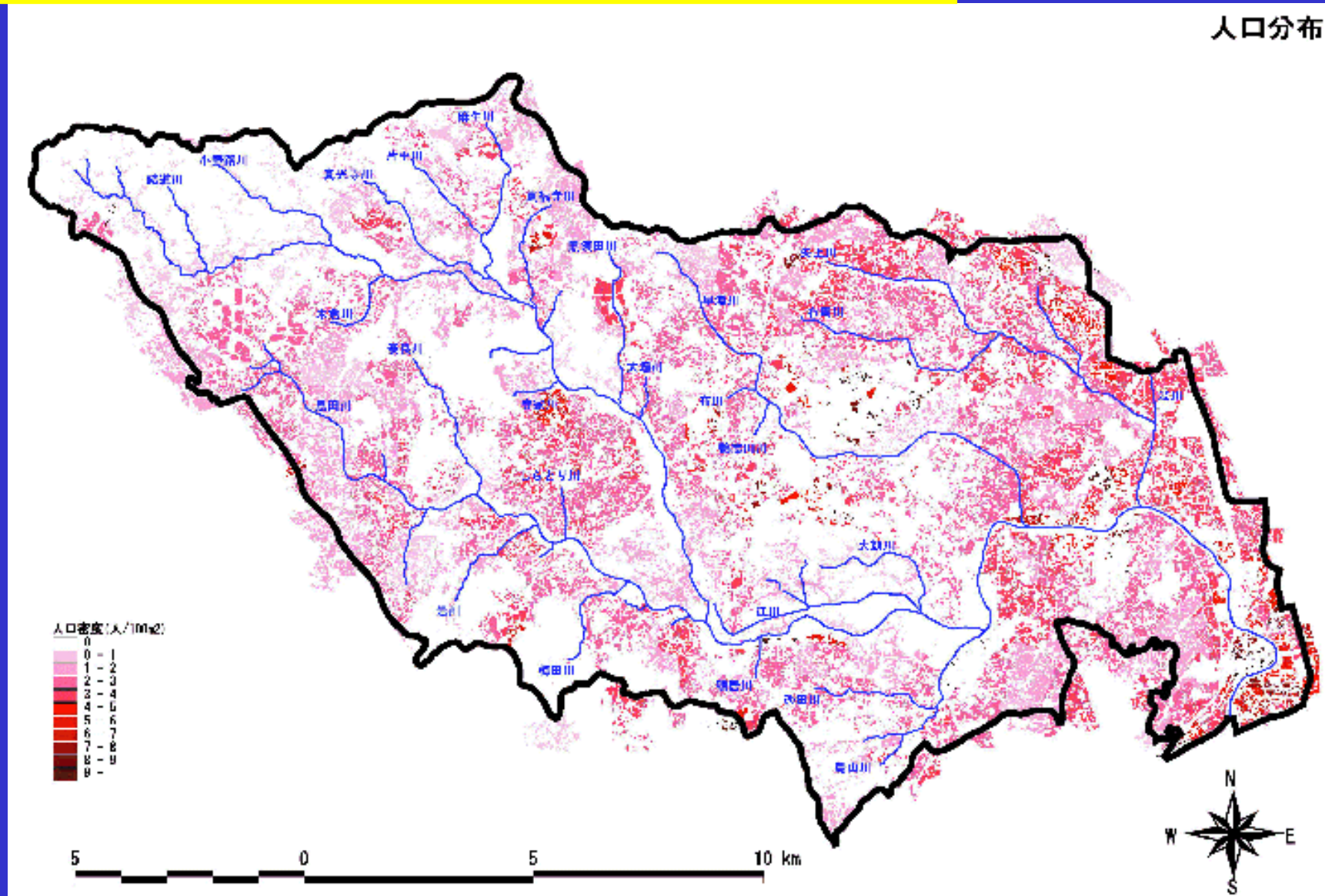
40年間で170万人増加
流域の85%が市街地
典型的な都市河川となった



流域の土地利用変化

2) 鶴見川流域の現況

➤ 下流だけでなく、流域全体に人口密度が高い



2) 鶴見川流域の現況

➤ 緑の減少
自然環境、水循環に様々な課題を

開発前



開発後

